



3月の 粕江農産物 シュンギク

春に花が咲くところから名前がついたシュンギクは、鍋物の時期に当たる11月から3月頃が旬。独特の香りがあり、ビタミンAとCを豊富に含む緑黄色野菜。粕江市内でも多くの農家が栽培している。

鍋物やおひたしなどの和食が中心だが、最近は肉料理やパスタなどの西洋料理にも使われる。葉の色が濃く、葉先がピンとしているものを選ぶと良い。

絹山慎一さん 49歳(中和泉)



会社に勤めていたが、家業の農業を継ぐため26歳で就農し青壮年部に入部した。初めは主に両親の手伝いだったが、父が亡くなった10数年前から慎一さんが中心となって母と妻の3人でハウレンソウ、ニンジン、ブロッコリー、大根、枝豆、ナス、トマトなど夏・冬野菜約20種を和泉本町にある畑で栽培し、中和泉にある自宅前の直売所で夏はほぼ毎日、冬は作物を収穫した時に売っている。

低農薬栽培を行い、安全で新鮮な野菜を提供することのほか、消費者の声を生かした品種の栽培にもチャレンジするよう心掛けている。

小川恭平さん 30歳(猪方)



土地家屋調査士の仕事をしている家に生まれ、19歳の時に市内の造園会社に就職した。26歳の時に造園会社「植文」を設立して独立。その1年後、測量会社に勤めていた弟を誘い、一緒に働いている。それまで農協との縁は薄かったが、造園業という庭木や花など植物を扱う仕事を始めたのをきっかけに、3年前に粕江市消防団の先輩に勧められて青壮年部に入部した。

戸建て住宅やマンション、老人福祉施設などの庭の施工管理を手がけている。顧客にとって庭は暮らしのオアシスとなっており、大小にかかわらず希望を実現するよう心掛けている。

てんぶら 天婦羅・創作料理 和彩ダイニングいち屋



☎5497-0450 和泉本町1-2-12-1 営業=午前11時30分~午後2時30分(休)~(金) (土は11時から) / 午後6時~11時(休) 休日(金・土は11時30分まで)

粕江市役所前交差点近くにある和彩ダイニングいち屋は、旬の鎌倉野菜を使った天婦羅と、工夫を凝らして創作したおぼんざいを提供している。

人気の天婦羅は宮崎鶏の鶏天(750円・以下税別)、鎌倉野菜の天婦羅(900円~)、鶏天と鎌倉野菜の天婦羅(1,100円~・写真中)。天婦羅の衣は独自の配合で、鶏天はオリジナルのタレが付けてあり、宮古島で採れたパウ

鎌倉野菜を使った天婦羅とおぼんざい



ダー状の塩で食べる。素材の持ち味を生かした天婦羅の軽い食感が特色だ。約300種あるというおぼんざいのレパートリーの中から、その日に鎌倉で仕入れてきた野菜を使って数種類を提供している。鎌倉野菜と豆腐のサラダ(850円・写真上)、前菜の3点盛り(800円・写真下・写真は2人前)などが好評だ。豊田有一さん(49)は銀座のかつぽ

う店で働いた後、数年前からキッチンカーで天婦羅を販売しており、妻の直子さんと一緒に平成28年に現在の店をオープンした。主に店を切り盛りしている直さんは調理学校を卒業後、都心の有名ホテルのフレンチレストランで働いた経験を持ち、おぼんざいに西洋料理の技法を取り入れ、ドレッシングや鶏天のトッピングなどに工夫を凝らす。

カウンター7席とテーブル3卓があり、20人程度が入れる。女性客が多いのが特徴で、ひとりで訪れる若い女性や高齢者も目立つという。

豊田さん夫妻は「ヘルシーな料理をリーズナブルな価格で提供することを心掛けています。今後は、おいしい粕江の野菜を使った料理も提供したい」と話している。



豊田有一さん(左)と直子さん

JAマイネズ粕江地区青壮年部員の横顔 最終回

ジャズサクソファンアンサンブルが10日に駅前ライブ

10日(日)午後1時から粕江駅北口噴水ステージで催される粕江駅前ライブに、サクソだけで構成したジャズサクソファンアンサンブル「Saxobongo」が出演する。このライブは一般財団法人粕江市文化振興事業団が主催し、音楽の街粕江エコルマ企画委員会が企画制作している。

Saxobongoは、30年以上サクソの演奏を続けて

いる川崎市中原区在住のバンドマスター高橋正樹さんが粕江市のジャズバーで出会った人などに呼びかけて、20代から50代のサクソ愛好家6人で昨年7月に結成した。「音楽でまちを盛り上げる」を合い言葉に「かわさきジャズ2018」に出演し、登戸駅コンコースなどで演奏を行い、2月には単独ライブも開催した。当日は高橋さんら有志



6人(予定)が「LOVE」「Tequila」「Watermelonman」などを約45分にわたって演奏する。高橋さんは「結成のきっかけになった粕江での演奏が

つなげよう 音楽の架け橋

実現して、うれしいです。ジャズサクソファンアンサンブルの楽しさをたくさんの人に伝えたい」と話している。

入場は無料。雨天時は中止または時間帯の変更あり。問い合わせ ☎3430-4106 一般財団法人粕江市文化振興事業団。

4月7日にこまえ桜まつり 4月1日からライトアップ



「こまえ桜まつり」が4月7日(日)午前10時から午後4時まで根川さくら通りで開催される。

粕江市観光協会と地域の町会、商店会などがこまえ桜まつり実行委員会を結成し、粕江市の協力で平成27年から催しているもので、ことしで5回目。昨年は約32,000人が訪れ、春の行事として定着している。

当日は根川さくら通りの多摩川住宅南口交差点と多摩

川住宅東交差点間約400mを車両の通行を止めて歩行者天国にする。ゆったりと桜並木を楽しめるほか、東京オリンピック・パラリンピックPRイベント、多摩川住宅二棟中央公

31日に「なんぶ花カフェ」 南部地域センターで

南部地域センターで31日(日)正午から午後3時まで「なんぶ花カフェ」が催される。

付近の住民や多摩川を散策する人などに同センターを知ってもらおうと昨年、初めて催され人気を呼んだ「南部さくらカフェ」の名称を改めた。

ティータイムに生演奏を楽しんでもらおうと「サウンド

リバー」「アクアマリン」「和楽」「オカリナひまわり」「ブルームーン」の5団体がジャズやポップス、カントリー・ウェスタンなどさまざまなジャンルの音楽を演奏する。コーヒーとミニシフォンケーキ150セットを無料配布するほか、焼きそば、フランクフルト、ビールを販売する。

入場無料で雨天決行。問い合わせ ☎3489-2150 南部地域センター。

創業20周年 記念感謝祭 3/11(月)~23(土) 13日間 無休で営業いたします。 登鈴から、ありがとうの心を込めて創業20周年にふさわしい逸品を驚きの価格でご奉仕いたします。

みすず そのめの登鈴 044-932-5291 川崎市多摩区登戸新町368-2 営業10時~18時 日曜定休 登戸駅多摩川口より3分

住まいと暮らしの調和を創る 新築木の家は安心・安全 自然と調和 癒し空間 健康優良100年住宅 リフォーム、全面改装 大得意